

こんなところが、 新庁舎の特徴です



みんなに優しい庁舎 …バリアフリー

立体駐車場から庁舎内部までは、スロープまたは、段差のない構造とし、また、来庁者が主に利用する通路やスペースは、車いすや補助具を必要とする方々の移動に配慮したゆとりあるものになっています。

立体駐車場には、障がい者や妊婦の方用の駐車スペースを設け、1階の北口付近にも、障がい者用の駐車スペースを設けています。

各階のトイレには、オストメイト対応型身障者用トイレを設置しています。

地球環境に配慮したエコロジーな庁舎 …太陽光パネル設置

屋上には、地球環境に配慮したエコロジーな庁舎を実践する太陽光発電パネルの設置を予定しています。

利用しやすい庁舎…ワンストップサービス

市民の皆さんの利用頻度が高い窓口担当課は、2階と3階に集中配置し、極力、移動距離を短くするようにしています。

分かりやすい庁舎

執務スペースは、基本的にカウンター方式によるオープンフロアとなっています。

執務スペースが2階以上となるため、1階に「総合案内コーナー」を設け、見やすく分かりやすい庁内案内板や庁内案内図を各階に設置しています。

子ども連れでも安心な庁舎

…キッズコーナー&授乳室

来庁者の多い2階の待合スペースには、玩具などを置いたキッズコーナーがあります。また、個室の授乳室があり、ゆったりした環境の中で授乳ができますので、育児中のママも安心です。

各階のトイレには、オムツ交換台を設置しています。

協働のまちづくりの拠点となる市民に開かれた庁舎

…市民開放スペース

市民の皆さんが、憩いの場として気軽に利用でき、また、各種団体が交流や発表のできるスペースがあります。

※新庁舎移転後、しばらくの間は各課の位置が分からないなど、ご不便をおかけします。
来庁の際は、お近くの職員へ、どうぞ、お気軽に声をお掛けください。

ここからは、市民の皆さんが、交流や発表、各種のイベントなどに利用できる市民開放スペースを紹介します。
年末年始を除く、夜間・休日・祝日もオープンしています。
ぜひ、多くの方のご利用をお待ちしています。

子育てサロン (5階)

親子が自由に集い、また、子育てサークルなどが交流できる場として利用できます。

乳幼児が遊べるスペースとして玩具や絵本などがあります。また、ベビーベッドや授乳室を設置しています。

毎週土曜日(午前10時～午後3時)は、子育て相談も行います。

利用時間 9:00～21:00

使用料 無料

使用開始日 3月23日(火)

☎ 子育て支援課(内線266)

市民交流ルーム (5階)

市民活動団体を支援するために、市民活動団体の情報収集や意見交換ができる場、出会える場としての「市民活動情報交流コーナー」や、作業スペースとして利用できる「市民活動ワークスペース」があります。

利用時間 9:00～21:00

使用料 無料

使用開始日 4月4日(日)

☎ 市民活動推進課(内線546・576)